

発行／広島県印刷工業組合 発行人／中本 俊之
広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954
URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



新役員紹介 副理事長 宇都宮 公徳

第1回 常設委員会 合同開催

調達の将来像について 瀬田 章弘

広島県最低賃金が改正に

「第16回 メディア・ユニバーサル
コンペティション」募集

福山支部だより

事務局だより

「築城 400 年の福山城大規模改修終了」(福山市)

福山城は福山藩初代藩主、水野勝成が 1622 年に開いた城です。築城 400 年記念事業の一環として、2020 年 8 月から休館し、約 5 億円かけて整備したものです。特に天守北側は鉄板張り修復されました。

福山城博物館内も展示が一新され、勇猛果敢で「鬼日向」と呼ばれた福山藩初代藩主水野勝成の活躍をデジタル映像で体感するコーナーや、まちづくりの歩みを学ぶ展示を充実。最上階「天空の間」まで昇るエレベーターも新設しました。

先の 8 月 28 日に記念オープニングイベントが開催され、お祭りモード一色で大変にぎわいました。

写真は、日本一、新幹線の停まる駅に近い天守閣ということで掲載としました。

【新役員紹介】

全日本印刷文化典を一緒に楽しみましょう

株式会社 ユニックス

代表取締役 宇都宮 公德



この度 2023 全日本印刷文化典 広島大会の実行委員長を仰せつかりました。また5月の県工組総会におきまして副理事長の役も受けさせて頂きました宇都宮と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。

まず初めに2023年10月13日(金)・14日(土)に開催予定の全日本印刷文化典広島大会へのご参加及びご協力を心よりお願い申し上げます。そしてご参加頂いたメンバーには大会を楽しんで頂きたいと思っております。

この4月、中本理事長とともに前回開催が予定されていたが中止になってしまった長野県印刷工業組合実行委員会との打合せをしてまいりました。長野県工組藤森理事長、増田実行委員長を始め13名の方々にお集まり頂き、密なお話しができました。また、広島大会を成功させてあげたいとの熱いエールも戴きました。本当に有難うございます。

7月に入り、協賛をお願いしたい企業への訪問も少しずつ動きだしました。新型コロナウイルスまん延防止による経済的ダメージ、円高・原材料の高騰による収益性の低下もあり、各社大変厳しい状況である旨、説明を受けました。全日本印刷工業組合連合会の文化典の意味合いや業界全体の底上げ等に関して話ができました。材料の値上げも最終的には、印刷会社の値上げに繋がらなければ業界自体の盛り上がりは無い。業界の価値を上げるためにも共に頑張っていきましょう。デジタルやDXについての考え方なども企業のお話しを聞いた事は、役得だったと思っております。前日12日(木)に行われる夢メッセの講師に関しても、

特別な方にお話しができればともお話しをさせて頂きました。是非、楽しみにしておいて下さい。

新しく副理事長になり抱負を投稿して頂きたいとの依頼を受け、過去の役員さんの文面を見させて頂き、考えてみればあまり自己紹介をしていなかった事に気づかされたので自己紹介をさせて頂きます。昭和45年生まれ、52歳になります。高校まで呉市の学校に通い、上智大学(四ツ谷)を卒業後、日本製紙(有楽町)で1年半ほどお世話になりました。平成6年10月に㈱ユニックス(呉市広)に入社し、平成9年10月に㈱ユニックス(広島市西区)に勤務、平成11年4月にセイコービジネス㈱(呉市郷原)に勤務、平成12年10月再び㈱ユニックス(呉市)、平成13年10月㈱ユニックス東京支店(大塚)、平成15年10月㈱ユニックスオフリンセンター(呉市郷原)に勤務、平成20年11月㈱ユニックス(呉市広)代表取締役社長に就任、平成23年11月㈱ユニックス(広島市西区)代表取締役社長に就任、平成25年2月セイコービジネス㈱(呉市郷原)代表取締役社長に就任、現在に至っております。

組合活動では、青年部会長を3年(H20-21、H23)勤めさせて頂き、全青協で浦久保さん、臼田さん、滝澤さんのもとで沢山の仲間と知り合いになり交流を持たせて頂きました。

プライベートでは、平成19年11月に結婚し、3姉妹を授かっており現在も子育てに奮闘中です。

データ入力 アンケート集計

小ロットのラベル パッケージ箱の制作

今いるものを

**“入力センター”に
お声かけください!**

(有)広島入力情報処理センター
広島市東区矢野新町1丁目6-11 第3大和ビル 4F
TEL (082) 510-1511 FAX (082) 510-1518

商品
ラインナップは
こちら

販促サイト

 **Taisei**

“情報で人々の暮らしを豊かに”

代表取締役 社長 吉岡 ゆかり

株式会社 Taisei

広島本社 〒731-0138 広島市安佐南区祇園3丁目24-17
TEL (082) 875-3232 FAX (082) 874-9822

東京営業所 〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル 2F
TEL・FAX (03) 5654-7288

第1回 常設委員会合同開催

各委員の34名の仲間が一堂に会し語り合い!!

平成30年度7月以降4年振りに開催

令和4年度上期中国地区印刷協議会(6月24日鳥取市開催)を受け、本年度第1回目の各委員会が7月7日(木)午後3時10分から、広島印刷会館会議室において開催された。この会議は新型コロナウイルスの影響を受け、リアル開催は久しぶりの開催となった。

この委員会は、所属支部間を越えた組合員同志が、意見を交わし親睦を図り、交友を増やし信頼を増す場であり、この厳しい経済情勢の中どのようにして乗り切るか、また、お互いの業態変革は如何にしているか

など、相互啓発を目的としたもので、まさに組合の原点です。

各委員会の内容等は、先月号にて掲載済みなのでそちらを参考としてください。

会議終了後、一堂が場所を変え懇親会の場に集まり、中本理事長の挨拶と乾杯で始まり、終始和やかなにムードで時間はあっという間に過ぎた。

最後は宇都宮副理事長の“一本締め”で締めくくった。

経営革新マーケティング委員会



瀬島市丸小
高尾大田石川細林小田喜
山道井川山瀬

環境労務委員会



大田中
大東川
増田大倉

教育研修委員会



田熊
後頭本
原藤玉野

組織共済委員会



瀬森薬師当田
尾田青木花田村永
尾木田田永

常設委員会出席のお願い

全印工連の取り組みや、報告、協議、またはお知らせなどを組合員にお知らせする大切な委員会です。この委員会に出席し各支部会議での報告をする唯一の情報収集及び意見交換の場所です。

4つの委員会があります、その委員会に各支部から最低1名は出席し、自支部の支部会で委員会開催様子の報告をお願いします。

でやっていて、そういうなかで、特に行政ですと、税金を使うからということで、安いものが一番いいよというのが当たり前になっていて、これを変えなきゃいけない大きな考え方だと思います。例えば、今みたいに社会がどんどん変わっていくなかで、新しい要素を入れた企業をしっかりと積極的に応援し、育てなければならぬし、さらに言えば、これからの社会を豊かにする新しい技術が出てきた時に、それを積極的に取り入れていくことを政府がしていかなきゃいけないし、場合によっては、企業もしていかなければいけないのだと思いますが、これがなかなか今できない、大きな1つの壁になっています。ここを、ぜひしっかり考えていけるといいのではないかと思います。

今地方で始まっている動きをどう考えていくか、印刷業界の皆さんにもとっても密接なところであり、結局これは印刷業界の皆さんというのは、いろんな方々、日本全国 CSR 認定委員会の関係も含めていろんな所でお会いさせていただいていますが、地域密着型の中小企業ということだと思います。もちろん大きい会社もありますけれども、基本的には地域密着型の中小企業です。

地域密着型の中小企業がどのように勝ち残っていくかは、実は SR 調達をその地域でしっかり導入していった、そこをリードしていくというのは勝ち残り戦略にもつながるとい話なので、ここからその話をします。基本的にはよりよい社会につながっていく企業経営というのをしていかなきゃいけないのです。それはどういうことかという、社会課題を重視する良いお客さんをきちんとつなぎとめよう。単に前回よかったからといって、すごくいいものを入れてくれてありがとうと言ったのに、今回はじゃあまた価格ねと言われる。そういうお客さんではなくて、そういうことをきちんと評価してくれるお客さんをつなぎとめていく。

さらに言えば、そういったことを担うことができる会社になるためには、競争力の源泉というのは、よい人材をつなぎとめることや、あるいは、新しい人を獲得しないといけないわけで、そういったかたちで、「よい顧客」と「よい人材」をさっきのいいストーリーで、いい会社だねというなかでつなぎとめていく、あるいは、囲い込んでいくということがとても

大事になってくるんですが、そこをやっていきましょう。そういうことを通じて地元を豊かにして、地元のなかで生き残る企業になっていくということがとても大事なのですが、そこで大事になっていくかというのは、自分の会社が地元をどう豊かにできるのかという問いと、それから、そこに具体的なチャレンジ、アクションをしていくことがとても大事なことかと思えます。

社会課題は、いろんな地元にあります。都市部もあれば地方部もある。例えば高齢化が進むなかで、みんなで支え合うことができるかとか、若い人たちに投資ができる地域にどうやったらなれるかとか、女性が活躍する地域にどうやったらなれるかとか、そういったようなさまざまな課題があると思いますが、その課題に答えを出していくということは、印刷会社が地元で生き残る印刷会社として、とっても大事なことなのではないかと思えます。

先日、和歌山で、皆さんがいろんなかたちで取り組んでおられる MUD を地域に入れて、それで地域のなかで選ばれる会社になっていくみたいな取り組みが始まっていますが、例えば MUD みたいなものは、そもそもコミュニケーションのつなぎ手である印刷会社さんにとって、みんなにとって心地いいコミュニケーションができるために MUD にとってとっても必要なものだと思いますが、それは価値があるのだということも認めてもらって、そういったものをしっかりと積極的に入れていく地域にしていくということがとても大事。それがまさにできると、低価格に負けない差別化戦略につながっていくのだと思います。

最後に、「うちの町でどうやってやるのよ。なんか和歌山県では MUD 入れたみたいだけど」という話ですが、大事なことは、これまでの調達に関する意識の転換を進めていかなければいけないと思います。いま自治体の調達の根拠になる地方自治法という法律がありますが、地方自治法においては「最も安い」ものを買わなきゃいけないという規則はもうありません。もうなくなりました。さらに言えば、そういうなかで、政府の経済行為である調達を「重要な政策手法のひとつ」として積極的に取り上げていこうという動きは、もちろん最近国でも始まっていると言いましたが、日本はやや遅れているほうで、世界各国でさまざまな動きがあります。

そういうなかで、それぞれの自治体が工夫をして、地元の力を結集して独自性ある調達に転換していくことが、とても大事だと思います。先ほど申し上げた女性に優しい、もちろん男性にも優しい、それから高齢者に優しい、若者に優しい、障がいを伴っている人にも優しい、環境にも優しい。いろんな取り組み方があると思いますが、その取り組みのなかで、包摂性を実現するとか、持続可能性を実現していくとか、いろんなことを実現していくなかで、安く買っても社会はよくなるかわけで、個性を創り、次の時代につなげていくということがとても大事で、今申し上げたさまざまな社会課題に着目して、むしろ今この地域はなかなかここが課題でしたけど、むしろそれを強みにして



いく。それがこの地域を前に進めるエネルギーになっていくということがとても大事なのではないかと思います。

そういう地域社会のなかで、じゃあうちはMUDを入れようとか、うちは何を入れようとか、うちはこういうことを進めていこうみたいなことを、例えば、地元へ貢献できることをやった会社を調達の対象にしていくみたいなことになっていきますが、まさにそういったことを具体的に進めていくということが重要ではないかなと思います。

ちなみに、自治体なんか動いてくれるのではないかなと思っていらっしゃる方がいるかもしれません。基本的にそれは無理です。そうではなくてむしろ、民間から積極的に提案していくことが必要で、具体的な提案を議員さんとか、多分いろいろと親しい方もいらっしゃると思いますが、あるいは、若い人たちの青年会議所だとか、商工会の青年部だとか、そういった人たちを通じて提案をしていって、自治体職員とも連携をしながらやっていくということがとても大事ではないかなと思います。

既にいくつか全国でも例も出てきています。そういった具体的な例を踏まえて、ぜひ全国でそれぞれの地域が、価格ではない個性で競い合って、結果的にそれぞれの地域で勝ち残るといふかたちで進めてもらえればと思います。

色々話しましたが、もし何かご興味がありましたら、問い合わせをしてください。ありがとうございました。

【江森】 お話にもありましたが、全印工連で取り組んできたCSR認定制度や、さまざまな取り組みが説明の理由になるのではないかと、金額だけでなく何かポイントになるもので、使ってもらえるのではないかと考えています。

例えば環境では、グリーンプリンティングがあり、人権という面ではMUDとかダイバーシティという取り組みがあります。個人情報保護という観点ではJPPS。総合的ということであればもちろんCSR認定制度もあります。

このような私たちのある意味社会的な取り組み、社会もよくなるし企業も元気になるといふ取り組みを、皆さんの地元の課題解決に役立てていただくこ



とで、お互いにメリットがある。地元もよくなるし会社もよくなるというWin-Winの関係ができあがっていくのではないかと思います。

まずは、皆さん、「じゃあうちはどうするんだ」という話になると思いますが、皆さんの地域に関心の高い課題、高齢化問題、子育て問題等いろいろあると思います。その課題をいくつかピックアップし、その課題を印刷会社が本業を通じて何か解決できること、あるいは、お手伝いができるようなことがないか、そこを見つけてのです。皆さんで議論していただきたい。

それと並行して行政のほうに情報提供をして、問題提起をして、セミナーや、勉強会を開くなり組合で企画していただいてやっていく。そうすることによって、多くの方が興味を持ち入札制度改革に取り組みやすくなるので、まずは、組合のほうで何か課題を1個で選び、それに取り組んでいただきたいと思います。

いかがだったでしょうか。

この動画を地区協が終わりましたら「印カレ」か全印工連のホームページにアップしますので、もう一度勉強してみようよと思っていただきたいですね。

このSR調達、CSRの考え方が、9月の全印工連フォーラムが名古屋であります。その前に「CSRサミット」ということで、もうちょっと踏み込んだかたちで、皆さんと一緒に議論して勉強しようよという機会を設けさせていただきますので、こちらもぜひ楽しみにしてご参加いただければなと思っています。今日は本当にありがとうございました。

静電気除去装置の

 **春日電機株式会社**

広島営業所

静電気測定機器・帯電装置・コロナ処理機

〒733-0005 広島市西区三滝町22-14
TEL (082) 509-5190
FAX (082) 509-5191


Kando: Beyond Expectations

株式会社 小森コーポレーション

本社 〒130-8666 東京墨田区吾妻橋3-11-1
TEL.03-5608-7803~8 (営業直通)

中国営業所 〒733-0034 広島市西区南観音町20-4
TEL082-295-9100

<http://www.komori.com>

【広島県最低賃金】

「守ろう！ 最低賃金！ 使用者も、労働者も」

広島県最低賃金審議会が令和4年10月1日(金)から 時間額 **930** 円(旧 899 円)に改正するよう広島労働局長に答申した。アップは2年連続。決まれば2002年度以降、最大の上げ幅になる。

広島県最低賃金は、県内の事業所で働く全て(パート、アルバイトの方、学生さんも)の労働者に適用されます。なお、年齢、性別、雇用形態、支払い形態の別を問いません。

雇用主が、労働者に対し、最低賃金未満の賃金しか支払っていない場合、雇用主は、その差額を支払わなくてはなりません。このとき、雇用主は、地域別最低賃金額以上の賃金額を支払わない場合には、50万円以下の罰金(法40条)、特定(産業別)最低賃金額以上の賃金額を支払わない場合には、30万円以下の罰金に処せられます(労働基準法120条、24条)。この他、最低賃金の周知義務(法8条)に反した場合、雇用主は、30万円以下の罰金に処せられます(法41条1号)。

注: 最低賃金に参入しない賃金

- ・精皆動手当、通勤手当、家族手当
- ・時間外、休日及び深夜の割増賃金
- ・臨時に支払われる賃金及び1か月を超える期間ごとに支払われる賃金

「第16回 メディア・ユニバーサルコンペティション」募集 MUD活動に参加 ・ チャレンジしよう!

全日本印刷工業組合連合会では「すべての人にやさしく、誰もが快適に利用できること」を目的としてデザインや文字など、より多くの人に伝わる情報を提供する「メディア・ユニバーサルデザイン(MUD)活動」に取り組んでいます。この取り組みをより強固なものとするために、今年も「第16回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」を開催し、高齢者・障がい者や子ども、外国人になどに対して見やすさ・伝わりやすさに配慮したアイデアに富んだ作品を募集します。

隣県では、以前から取り組んでおられ優秀な成績を収められています。当工組からも以前には表彰を受けられた会社もあり、このMUDを世間に広げアピールするために、ぜひチャレンジされることを願っています。

《 応募要領 》

応募期間：2022年9月1日～11月30日(火)(当日消印有効)

応募対象作品：2021年7月以降に制作されたもの。

出品料：作品1点につき、一般3,000円、学生無料、
2022年11月30日までにお振込願います。

お問い合わせ先：〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8
日本印刷会館4F

募集作品：例・カレンダー・地図 ・パンフレット・サイン
・パッケージ・チラシ・ポスター・その他など

全日本印刷工業組合連合会

TEL. 03-3552-4571 FAX. 03-3552-7727

応募資格：一般の部：プロ・アマは問わず、どなたでもOK。

応募先：〒166-8539 東京都杉並区和田1-29-11

公益社団法人 日本印刷技術協会内

学生の部：大学・短期大学・専門学校・高等学
校に在籍している学生・生徒。

【第16回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション】係

TEL. 03-3384-3111 FAX. 03-3384-3481

省力化に **Toho** の周辺機器

東邦精機株式会社

広島営業所

〒733-0006 広島市西区三篠北町11-24
TEL (082) 238-3300
FAX (082) 230-1534

あらゆる製本機材の御用命は

有限会社 楠川研磨所

勝田製断裁機
丸山製針金綴機
此花マーブル貼機
福田刃物断裁包丁

広島市南区宇品東2-8-27
TEL (082) 251-6761
FAX (082) 251-7575

「福山支部だより」 8月例会

日ごろお見かけしていたのは、正に冰山の一角だったのかもしれない。これが今回の感想です。8月17日(水)に開催された福山支部価値組委員会の8月(第224回)例会の事例発表。お話を伺ったのは(株)ムサシさんの中山さんと仙波さん。実はムサシさん、印刷関連以外にも、選挙関連のお仕事もされていて、先日参議院議員選挙もあったし、どんな関わり方をされているのか興味があつたので、その辺りのエピソードを中心にお話いただきました。

ムサシさん、選挙の最初から最後までを網羅してお仕事にされている。投票用紙の計数機、候補者名を判別して仕分ける読み取り分別機、さらに投票箱や候補者名を記入する台(記票台)など、なんと選挙関連だけで150種類以上の商品を販売されている。そして投票に使われる「ユボ紙」。折りたたんでも開きやすく加工されているBPコートと言われる特別なもの。これ、なんとユボコーポレーションとムサシさんの共同開発だったんですって。このユボ紙、テラックと呼ばれることもあるんですが、これもムサシさんの命名。手が楽になるから「テラック」なんだとか。もうビックリでした。選挙関連だけでも特化し、深掘りすると、こんなにも事業



が広がるんだと思つた。

さらに、大量情報をデジタル化していく事業について、国会図書館の書物をデジタル化していく取り組みの話を中心に、デジタルイメージング事業についてお聴きました。この本をアーカイブしたいという依頼が増えているけど、少量ならともかく、大学所蔵の大量の書籍や資料になると、セキュリティ管理も含めて二の足を踏んでしまう。その辺りもトータルでカバーするために、東京と大阪にイメージングセンターを設立されている。



これ以外にも金融関連とか、建設関連とか、印刷関連以外の事業がたくさんあり、日ごろお見かけしているのは正に冰山の一角だった。ぐうの音も出ないほどのワンストップサービスを見せつけられました。本当にすごなお話をありがとうございました。

次回の例会でも、違うメンバーさんをお願いをしています。毎月、お一人ずつ繋がっていくと、それぞれの得意分野を共有でき、地域のDXの繋がりになっていって良いなと考えています。こうやって集まって、共有することで、刺激やヒントをお互いに情報交換しながら、自社の仕事のヒントやモチベーションアップに。そして自社の強みに気づくことに繋がればと思っています。ありがとうございました。(小田)

事務局だより

◎組合のうごき

8月	19日	産業戦略デザイン室会議	札幌
	27日	全青協正副議長会	仙台
9月	5日	常任役員会	Web会議
		常任理事会・夢メッセ・出展者説明会	広島 ガーデンパレス
	29日	CSRサミット	名古屋
	30日	常任役員会、全印工連フォーラム	名古屋

令和4年度 組合員台帳調査のお願い

2年に1度、全日本印刷工業組合連合会の統計資料として利用されます。必要事項にご記入のうえ、**9月30日**までにご提出いただきますようお願いいたします。

計 報

青葉印刷株式会社の取締役会長 松浦 嘉廣 様が令和4年8月18日(木)享年87歳で永眠されました。元組合の役員で副理事長も務められました。謹んでご冥福をお祈りします。

紙の未来を拓く...



株式会社 豊田紙販売

代表取締役社長 豊田 栖 司

本 社 〒740-0022 岩国市山手町4丁目2-40 TEL(0827)24-3457/FAX(0827)24-1214
広島支店 〒733-0833 広島市西区商工センター4丁目2-7 TEL(082)270-5155(代)/FAX(082)270-5166
E-mail:toyota24@ruby.ocn.ne.jp
岡山支店 〒701-0301 都窪郡早島町矢尾825-2 TEL(086)250-2345/FAX(086)250-4567